

新・こどもと健康

No.33

2019.10.1

ロタウイルスワクチンが2020年10月1日から定期接種に

厚生労働省は9月26日、ロタウイルスワクチンを2020年10月から定期接種とする方針を決めました。2020年8月以降に生まれた0歳児が対象で、接種は原則無料になります。

現在ロタワクチンには、2回飲むタイプのロタリックス®と、3回飲むタイプのロタテック®があります。それぞれ生後24週未満、生後32週未満に終了しないといけません。

出典：共同通信HP『0歳児、ロタワクチン定期接種に 来年10月から、厚労省』、第34回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会、予防接種基本方針部会2019(令和元)年9月26日『ロタウイルスワクチンについて』

当科で『堺市プレミアム付商品券』をお使いいただけます



当科は堺市に申請して承認されましたので、2019年10月1日(火)から2020年3月31日(火)まで、『堺市プレミアム付商品券』をお使いいただけます。具体的には、通常の(子ども医療費助成制度での)診療の自己負担分500円に、あるいはロタウイルスやインフルエンザ、ムンプスワクチンなどの任意接種ワクチン代の一部としてもお使いいただけます。

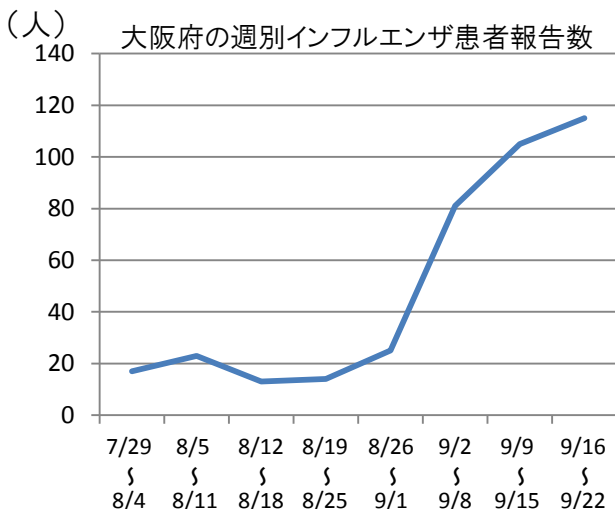
ただし、おつりは出ませんので、ご了承ください。

堺市プレミアム付商品券は①令和元年度住民税(均等割)非課税者[ただし除外あり]、②子育て世帯の世帯主[平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子が属する世帯の世帯主]が購入対象者となっています。申請書を提出して、審査を受けて通れば購入引換券が届きます。商品券は2020年2月29日(土)まで購入することができます。

出典：堺市HP『堺市プレミアム付商品券事業について』

インフルエンザが例年より早く流行か

沖縄県では冬のピークに匹敵する流行



全国でみると、定点当たりの報告数が第31週(7月29日～8月4日)以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっています。

第38週(9月16日から9月22日)のインフルエンザの定点当たりの報告数の都道府県別では、沖縄県が55.22で、断トツの一位です。近年沖縄県では夏の流行が多くなっています。沖縄県以外で流行開始の目安となる1.00を超えたのは、佐賀県2.03、宮崎県1.63、福岡県1.60、石川県1.44、長崎県1.14、鹿児島県1.08、東京都1.06、高知県1.04、大分県1.03です。

大阪府でも9月2日からの集計で増え始めています。大阪府の定点当たりは0.38で、その週、幼稚園の学級閉鎖2、小学校の学級閉鎖2、学年閉鎖3、中学校の学級閉鎖1とあります。

今後本格的に流行していくものと思われます。

出典：IDWR HP『感染症発生動向 感染症週報 2019年第36週(9月2日～9月8日)』、厚生労働省『インフルエンザの発生状況について 令和元年9月27日』、感染症予防接種ナビ『【感染症ニュース】インフルエンザ 沖縄県では冬のピークに匹敵する流行 全国的にも患者数の増加が続いている』、堺市感染症情報センター感染症発生動向調査情報週報 第31週～第38週、大阪府感染症情報センターHP『インフルエンザ施設別発生状況【2019/20シーズン 第3報 9月16日～9月22日】』

インフルエンザワクチンの予約を開始します



10月1日から、2019-20年インフルエンザワクチンの予約を開始します。
パソコン・スマホ・携帯からの専用予約サイトからの予約制です。

<http://2977771.com/i/> (インフルエンザワクチン予約専用サイト)

予約サイト

本年はワクチンの製造・流通にトラブルはなさそうで、特に制限を設けずにいけそうですので、予約さえ取れば、親子、三世代揃って打っていただけます。

また、65歳以上の堺市民の方の定期接種としてもお受けいただけます。ただし、接種日は2019年10月21日(月)から2020年1月31日(金)までで、接種当日に65歳になっている必要があります。

<受付期間> 2019年10月1日(火)から12月25日(水)の予定

入荷量上限に達すると予約が一旦自動停止します。次の入荷時期・量が決めれば、そのつど受付を再開します。

<接種日や時間帯>

- ①水曜日の14:00から、10名
- ②木曜日の16:30から、10名
- ③一般診療時間内、1時間毎に4名
- ④11月2日(土)・16日(土)・30日(土)・12月14日(土)の13:30から各日100名

<接種回数>

6か月から13歳未満の方: 約4週間を空けて2回

・2回目のワクチンも3~4週間程度空けて予約して、ワクチンを確保してください。

生後6か月以上で接種できますが、1歳未満の方は免疫がつきにくいといわれています。集団生活なら、接種を考えます。

13歳以上の方: 原則1回。国の方針により、受験生の方も1回でお願いします。

<費用> 6か月以上3歳未満: 1回目3,100円、2回目2,600円(ともに税込)

(当科で1回目を受けていない方の2回目は3,100円(税込))

3歳以上13歳未満: 1回目・2回目とも3,100円(税込)

13歳以上: 1回3,100円(税込)

65歳以上の堺市民の方: 自己負担1,500円

※65歳以上の方の助成は、2019年10月21日(月)から2020年1月31日(金)の期間の接種でなければ認められていません。接種当日に65歳以上であれば対象です。

<同時接種について>

インフルエンザワクチンの他に、1種類だけ同時接種をさせていただきます。

ただし、製造上の問題でワクチン確保が難しくなっているため、任意接種でのB型肝炎ワクチンのスタートを停止しております。もし、任意のB型肝炎ワクチンを既にスタートしており、2回目や3回目を進めないといけない方はお電話でお申し出ください。あまり1歳未満の方はインフルエンザワクチンをされないとと思いますが、定期接種でのB型肝炎ワクチンは確保できております。

<備考> 二十歳未満の方は接種日に是非とも**母子手帳をお持ちください**。

小さいお子さんでは他のワクチンも含めて、接種間隔を確認し、記録を残します。
完了していないワクチンのチェックにもなります。

詳しい予約の方法は当科ホームページ <http://akazawa-kids.com/> の【2019-20年インフルエンザ予防接種のご案内】をご覧ください。

インフルエンザワクチン用**予約診票サイト** → <http://www.yoshinhyo.com/download/aka7771>



10月・担当医の変更

1日(火) 赤澤→片桐
12日(土) 片桐→赤澤
15日(火) 赤澤→片桐